

山城

Azur Lane Fan Book
Presented by Kazumiya

お姉

さんに

おまかせ



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

山城

お姉さんに

おまかせ♡



山城

天真爛漫な艦船娘。指揮官の秘書艦を長い間務めていた。指揮官が大好きで、「殿様」と呼んで慕っている。よく転ぶ。

指揮官

元々は成人の男性で、艦隊の優秀な指揮官として堂々と戦闘指揮をしていた。女性には奥手なため、深い仲になった相手はおらず童貞を守り続けていた。





山城〜!
大変ニャー!

指揮官が…
指揮官がー!

あっ
明石さん!?

殿様に何か
あったんですか?

それが…

ひょこっ

〇〇

〇〇



あああ
僕…

ムジ

ムジ



何この
かわいい子ー!?



こんにちは
殿様の
お知り合いの子
ですか?

ふり
ふり

えっと
僕は…

指揮官
本人にや

へっ!?
どういふこと
ですか?



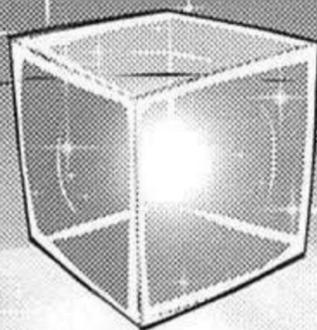
まあまあ

まず経緯を
話すから
それを聞くにや

今日の午前中

指揮官は
明石の実験を
視察しに来て
いたにやー

謎の多い
メンタルキューブの
構造を調べる実験にや



キューブへの
X線の照射を
開始した瞬間――



突如キューブから
激しい光線が放たれ…

近くにいた
指揮官を
直撃したにや！

ビクッ



光が収まったとき
子供になった
指揮官の姿が
そこにあっただのにや…

なぜか
服…



そんなことが
あったなんて…

元に戻れる
見込みも
ないにや…

しかも

同時に
精神的にも子供に
退行してしまった
みたいにや



そ
そうなんです
か殿様あ？



ううん…
そうみたい



幸いにも
記憶や知識は
失われなかった
みたいだにゃ

今までみたいに
艦隊の指揮は
できそう
かにゃ？

か艦隊を
指揮するなんて…
そんなすごいこと
絶対ムリだよお…

いつも堂々と
してたのに

こんなにおどおど
しちゃって
かわいいかもっ♡



殿様は子供に
なっちゃったん
だから
仕方ないですよ

あのお
私殿様の生活の
お世話をして
あげたいですっ

今の殿様には
大人の手助けが
必要だと
思うんです

うにゃー…
まあとりあえず
当面の戦闘指揮は
赤城にでも
頼んでみるにゃ

ビ
ビ
ビ

そうだにゃあ…

山城はずっと
秘書艦だったから
適任かもしれないにゃ
うん任せたにゃ！

やったあ♪

というわけで
困ったことがあれば
何でも言って
くださいね♪



あ
ありがとう

その夜—



わあ
いつもの
お風呂が
広く見える

ふう…

今日は大変
だったなあ

失礼しまーす

山城!?

どどど
どうしたの!?

えへへ…

お一人では
体を洗うのも
難しいかと
思いました♪

それぐらいは
子供でも
できるよお

あら?
さうでしたかあ

ゆさっ

でももう
来ちゃいましたし
一緒に入りま…

うわあっ!

お風呂

ガラッ



きゃっ

うわっ

いてこ...

んっ...

すみません... 私転びやすくて...

...!!



って... あれ?

ビビビ...



あっ!!

ビビビ...



わあっ 乗っちゃってすみません! すぐ退きます

しかも殿様のおちんちん見ちゃいましたっごめんなさい



と殿様あなんか大きくなっちゃいましたよっ! どういうことなんでしょう...

あのこれは...

はっ!

もしかして... 殿方が股間を硬くしてしまっというアレですか?

そうかも... ごめんなさいっつい...

いいえ
こんなに大きく
してくれるなんて
私嬉しいですっ♡

ぽああ

大丈夫ですよ♡
いつかこういうことが
あるかもしれないからと
扶桑姉さまから
教わっていましたから

おちんちんのお世話も
山城にお任せください！

さあ殿様
リラックスして
ください

座って
脚を開いてて
くださいね♡

うん…

ふふっ
さわっちゃい
ますねー

わっ
硬いです♡





えへへ...

殿様の精液って
こんな味
なんですね♡

ぶはっ...
すみません殿様
つい体が動いて
飲んじゃいました



あら？
おちんちんが
まだ大きいまま
ですね

あの...私のお胸を
使ってみます？

えっ
いいの…?

もちろん
です♪

ドキ
ドキ



あ…
あ…

山城のおっぱい
やわらかくてっ
すごいよお!

必死に腰を
振っちゃって…
かわいいっ♡

挟んじゃって
ください♡

んっ…
んっ…
うんっ
すごいよっ

んっ♡
んあ…
僕…また
出そうっ!

どうですか?
気持ちいい
ですかあ?







んっ…ああ♡
おちんちん
溶けちゃう♡

ズグッ

ああ♡
すーいです
おちんちんで
中が…すれて…
んん♡

んっんっ
んっ…!

ズグッ

ズグッ



もうだめ…♡
ああ♡

山城…っ
締め付けが
すごすぎて…っ

ビクッ

ビクッ

ザッザッ
ザッザッ
ザッザッ

はあはあ
殿様のおちんちん
気持ちいいです♡
腰を動かすの
止められない…っ
んっ…んあ♡



ぶるん

ずっ

ずっ

あぁ
あぁ



ああつ
また出ちゃ...

んああ♡

ああつ
来たあ♡

びしょ
びしょ

びしょ
びしょ
びしょ

ぜんぶ
出し切っちゃい
ましょ♡

いいん
です♡

あうう
射精...
止まらない
よお...

あ、あ



はあはあはあ…
うん…気持ち
よかったから…

はあはあ…
いっぱい
出ましたね♡

殿様が
気持ちよかったのなら
私うれしいです！

はあ
はあ

どろろ…



だから…
上手くできたら
山城に褒めて
ほしいな…

僕艦隊の指揮も
頑張って
やってみるよ



ふう〜♪
運動した後のお風呂は
気持ちいいですねえ

ああの
山城…

…？



さっきみたいなの
褒美だっけ
あげちゃい
ますよっ♡

もちろん
ですよっ♡

えへっ♪



ドキッ…

おしまい♡

■おまけ■ 後日、頑張ったゴロ褒美をもらおう指揮官。

んっ…
また出るっ…!!

いいですよ♪
何回でもぴゅっぴゅ
してくださいね♡



料理も
お任せください！

な…なんて
格好してるの！



山城って
料理できるの？

料理は
簡単ですよ

食材を主砲で
撃って燃やせば
すぐ完成です♪

全然違うよ！



アンケート

本作についてのアンケートがあります。全2問の簡単なものです。この本の感想や今後の希望など、書いていただくと嬉しいです！
下のQRコードかURLからアクセスしてください。

また、ツイッターなどでも感想を書いてもらえると嬉しいです！



<https://forms.gle/73hczcZZNaemo3EJ6>

奥付

誌名 山城お姉さんにおまかせ
発行日 2019/12/31
Comic Market 97
発行者 有栖かずみ
サークル かずみ屋
印刷所 株式会社プロス 様
<https://www.bros-comic.co.jp/>
Mail mail@a-kazumi.com
Web <http://a-kazumi.com>
pixiv <https://pixiv.me/a-kazumi>
twitter @arisu_kazumi_

禁止事項 (PROHIBITIONS)

- ・コンテンツの無断複写・無断複製・無断改変
(Unauthorized copying, reproduction and modification of the contents of this book)
- ・コンテンツの写真・複製のインターネット上へのアップロード
(Uploading of the photographs and copies of the contents of this book to the Internet)
- ・ネットオークション等への出品を含む本の転売
(Resale of this book, put up this book for online auction)

あとがき

この本をお買い上げいただき&最後まで読んでいただきありがとうございます！

アズレンの山城ちゃんの本でしたが、いかがでしょうか。僕はアズレンをほぼ配信開始当初からプレイしていき、一番好きなのが山城ちゃんですね。天真爛漫な性格が大好きだし、声が可愛いだし（声が付く前から好きですが）、横乳もいいですし…w 全体的に柔らかそうな感じが好きです。好きすぎて、数ヶ月前には、なんと山城ちゃんの抱き枕カバーまで作ってしまいました！そんな山城ちゃんですが、おねショタのお姉さんとしてもとてもいいと思ったので、この本を作ってみました。

この本のストーリーは、アズレンをプレイしてる人はわかったかもしれませんが、ベルちゃん加入イベントから思いついて作ったものです。あのイベントでは、メンタルキューブがベルファストの情報を読み取って、それを元にキューブがベルちゃんに変身した？ 的な展開でしたが、この本では指揮官に子供になってもらいました。子供化した指揮官は、元の年齢には戻れないっぽいので、本編の後も山城ちゃんとあまあまのおねショタライフをエンジョイするのだと思います。羨ましい！

では、以上です！ 2020年もよろしくお祈いします。ありがとうございました！

2019.12.15 有栖かずみ



▲約2年前に初めて描いた山城ちゃん。
(<https://www.pixiv.net/artworks/66717249>)

Copyright © 2019 有栖かずみ/Arisu Kazumi

かづみ屋

KAZUMIYA